

平成22年3月31日

広島市長 秋 葉 忠 利

〔道路交通局道路部道路計画課〕
〔高速道路整備担当〕

広島市公共事業(建設関係局所管)の再評価結果及び対応方針等について

このことについて、平成21年度に実施した広島市公共事業の再評価結果、平成22年1月29日に開催された「平成21年度第2回広島市公共事業(建設関係局所管)評価監視委員会」及び平成22年3月3日に開催された「平成21年度第3回広島市公共事業(建設関係局所管)評価監視委員会」の審議結果並びに平成22年3月19日に決定した対応方針を次のとおり公表します。

1 再評価の概要

事業種別	事業名	事業箇所	対応方針案	評価監視委員会の審議結果	対応方針	対応方針の理由及び今後の方針
道路事業	一般県道 温品二葉の里線 【国庫補助事業】 (広島高速5号線の 関連公共事業)	東区温品 一丁目 ～ 東区中山 西二丁目	事業 継続	【審議結果】 事業継続を妥当と認める。 [付帯意見] 1 トンネル安全検討委員会の結論をできるだけ早い時期に得るよう努めること。 2 今後、トンネル関連の追加調査等を実施し、地域の住民生活の安全性を確認することにより、地域住民の理解が得られるよう努めること。 3 トンネル安全検討委員会の結論によりトンネル建設に伴う安全性を確認するとともに、事業費の大幅な増加など事業の前提が変わる場合は、事業再評価を実施し、対外的な説明をしたうえで、トンネル部分の工事に着手すること。	事業 継続	高速5号線は、本市の都心部と広島県東部地区及び広島空港との間の高速性・定時性の向上や、温品・中山地区をはじめとする一般道路の交通混雑の緩和、広島都市圏のさらなる発展を牽引する広島駅周辺地域の開発促進などの役割を担う路線である。 現在、学識経験者等で構成するトンネル安全検討委員会を設置し、トンネル建設に伴う周辺地域への影響を検証しており、今後、追加の地質調査等を実施し、地域の住民生活の安全性を確認するとともに、住民の理解を深めていく必要がある。 また、高速2号線に併せて整備する必要がある温品ジャンクション部の高架橋工事、広島駅新幹線口地区の都市開発と連携して整備する必要のある常盤橋若草線の拡幅事業等を継続していく必要がある。 以上により、引き続き事業を継続することとする。 事業継続にあたっては、トンネル安全検討委員会において引き続き検証を進め、できるだけ早い時期に結論を得るとともに、住民の理解が得られるよう、なお一層努めていく。 また、トンネル安全検討委員会の結論によりトンネル建設に伴う安全性を確認するとともに、事業費の大幅な増加など事業の前提が変わる場合は、事業再評価を実施し、対外的な説明をしたうえで、トンネル部分の工事に着手するものとする。

2 その他

評価監視委員会に提出した資料及び評価監視委員会の会議要旨は、広島市公文書館、広島市道路交通局道路部道路計画課及び広島市都市整備局都市計画課でご覧いただくことができます。

平成22年3月31日
 広島市長 秋 葉 忠 利
 (道路交通局道路部道路課)

広島市公共事業(建設関係局所管)の再評価結果及び対応方針等について

このことについて、平成21年度に実施した広島市公共事業の再評価結果、平成22年1月29日に開催された「平成21年度第2回広島市公共事業(建設関係局所管)評価監視委員会」及び平成22年3月3日に開催された「平成21年度第3回広島市公共事業(建設関係局所管)評価監視委員会」の審議結果並びに平成22年3月19日に決定した対応方針を次のとおり公表します。

1 再評価の概要

事業種別	事業名	事業箇所	対応方針案	評価監視委員会の審議結果	対応方針	対応方針の理由及び今後の方針
道路事業	一般県道 伴広島線 【国庫補助事業】	佐伯区五月が丘一丁目 ～ 西区己斐上三丁目	事業継続	【審議結果】市の対応方針案を妥当と認める。	事業継続	佐伯区側の約1.1kmの区間については整備済みであり、安全性・走行性が大きく改善されたところがあるが、西区側の未整備区間の約1.4kmは、現道が狭く道路線形も非常に悪いなど、依然として交通の隘路となっていることから、当区間における安全で円滑な交通の確保を図るため、引き続きコスト削減に努めながら早期完成に向け努力していく。
道路事業	一般県道 勝木安古市線 (勝木工区) 【単独事業】	安佐北区可部町勝木行森 ～ 安佐北区可部町勝木大野	事業継続	【審議結果】市の対応方針案を妥当と認める。	事業継続	勝木工区の未整備区間については、現道が狭く普通車の離合が困難であるなど、日常生活に支障をきたしていることから、当区間における安全で円滑な交通の確保を図り、沿道地域の利便性を向上させるため、引き続き平成20年代半ばの事業完成を目指す。

2 その他

評価監視委員会に提出した資料及び評価監視委員会の会議要旨は、広島市公文書館、広島市道路交通局道路部道路課及び広島市都市整備局都市計画課でご覧いただくことができます。